

ハイチにおける地震被災者への義援金について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、去る1月12日(現地時間)にハイチ共和国で発生した地震の被災者を支援するため、このたび、役員・社員が自らの給与から一定額の寄付を積み立てている「JOMOふれあい基金」からの拠出とマッチングギフト分(注1)をあわせて100万円の義援金を贈ることいたしました。被災者の皆様に対して、謹んでお見舞い申し上げますとともに被災地の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

(注1) マッチングギフト

従業員が何らかの寄付をする場合に、企業もこれに上乗せしてある一定額を拠出し、同一の対象に寄付をする仕組み。

2. 義援金は、ジャパン・プラットフォーム(注2)を通じて、現地での緊急援助および復興支援活動に充てる予定です。

(注2) ジャパンプラットフォーム

NGO、経済界、政府が対等なパートナーシップの下、それぞれの特性・資源を生かし協力・連携して、自然災害、国際緊急援助、復興支援等をより効率的かつ迅速におこなうための国際人道支援機関。

以上